

住宅用火災警報器

付けたつきりになっていませんか??

機器によっては電池や本体の寿命が短いものもあります。

お住まいにある住宅用火災警報器は正確に作動しますか??

※機器及び本体の寿命は機種によって異なりますので、説明書で確認してください。

定期的なメンテナンスを!!

設置後のメンテナンスについて



住宅用火災警報器メンテナンスのポイント

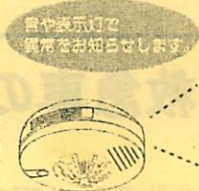
掃除

ホコリや水滴などは誤作動や故障の原因となります。警報器本体やその周りをきれいに保ちましょう。



動作チェック

点検ボタンや引きひもがついている警報器は、定期的に点検を行いましょう。自動試験機能がない警報器は交換期限を守り交換しましょう。



故障や電池切れ

故障したり電池切れになったら、各機種取扱説明書をよく読み、正しく取り扱しましょう。



煙霧消毒

警報器の設置している部屋で、煙霧消毒を行うときは、警報器をポリ袋などで覆うなどして、誤作動を起こさないようにしましょう。



設置がまだの方はお早めに取り付けを!!

尼崎市火災予防条例では、**※全ての住宅について設置することが義務付けられています。**

※(既に自動火災報知設備や、スプリンクラー設備が設置されているマンション等は除く)



ホームページも併せてご覧下さい。

尼崎市消防局 住宅用火災警報器

検索

